

2026 年度入試 介護福祉学科

学校推薦型選抜

出題の意図

介護の現場では、利用者の「尊厳の保持」が法律で保証されており、すべてにおいて本人の意向が最優先される。しかし、実際には家族の意向が優先される場合も少なくない。

人間にとって排泄とは、単に老廃物を排出する事だけではなく、心理・社会的な健康の保持と密接に関係している。排泄は人としての尊厳にかかわり、トイレで排泄しようとする C さんの行動は当然の権利である。しかし、高齢者の転倒は骨折の危険性があり、家族が C さんの直面する危険因子をできるだけ排除したい気持ちも理解しなくてはならない。利用者と家族の思いの違いを捉え、できるだけ不都合や損害の量を減らす対応を論じていただきたい。

なお、この小論文は、おむつの着用を安易に選択するのではなく、利用者の尊厳に与える影響を考え、更に、家族の負担にも目を向けることが出来ているかを確認するために作成したものである。